

青年部

9月全体会議

- 日 時：令和5年9月22日（金）
- 出席数：25名
- 視察先：石坂産業（株）
埼玉県入間郡三芳町上富 1589-2

青年部（天野晃明会長）の9月全体会議は、会員活性化委員会（渥美和男委員長）が提案した「視察研修旅行を通じて会員同士の交流を図ろう」をテーマにした事業です。

この数年、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、県外施設の視察を見送っていましたが、本年からの社会状況の変化に伴い、今会議から実施することと致しました。また、会員同士一日行動を共にすることにより、交流が深まることも目的のひとつです。

今回は女性部より、東久保真弓会長、加藤友美副会長、永井愛会計が参加されました。

当日は東京駅で9時に集合し、大型バスで埼玉県の石坂産業（株）に向かいました。

同社に到着後、担当者に誘導され「再資源化プラント」を見学しました。

同プラントは、木材再資源化プラント、不燃形混合物分別分級プラント、減量化プラント、廃プラスチック類再資源化プラント、廃コンクリート再資源化プラント、有価物再資源化プラント、にエリア分けされています。参加者は二班に分かれて各プラントの再資源化の工程を見学し、業務につながる専門的な質問にも丁寧に対応していただきました。

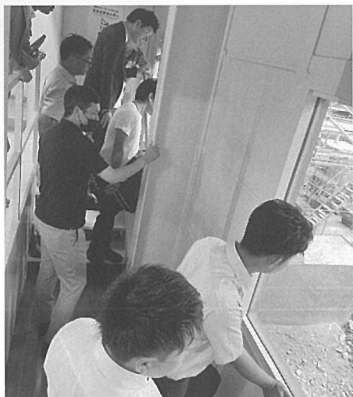
また、従業員の方々の挨拶はとても元気が良く印象に残りました。補足ですが、昼食にいただいた武蔵野うどんがとても美味しかったです。

次に施設内にある「三富今昔村」を訪れ、くぬぎの森、ナチュラル雑貨ショップ・Oak Leaf、しあわせ神社、をそれぞれに見学し視察を終えました。

懇親会は「屋形船あみ幸」にて開催され、視察先企業についての感想や感動の声等、今後のビジョンについて語り合いました。数年ぶりの視察研修会は、想定以上の成果が得られた充実した事業でした。



バス内で当日の予定を説明する渥美委員長



再資源化プラントを見学する参加者



視察先での研修会



見学通路壁面のメッセージボード



視察先での記念写真